

HOLON

ご家族の
みなさんで
ご覧ください!



CND機関紙 ホロン
vol.156
2016年11月9日発行

02 CND Action!!

16秋の取り組み交渉中！

組合員がいきいきと
活躍できる「職場づくり」を
目指して

06 HOLONプラス

今すぐやろう！防災の見直し

08 CND活動報告

CND主催セミナー ユニオンカレッジ

09 キティこうぞう先生に聞く
ストレスと上手に付き合う生活術

10 HOLON特集

CND部会・連絡会特集！

12 組織内議員の活動紹介

着ぼいす
HOLONクイズ



Challenge for
New
Development

16秋の
取り組み交渉中!



組合員がいきいきと活躍



1

メリハリのある働き方の実践に向けて

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けては、労働時間に関する課題の解決を図り、メリハリある働き方を実践していく必要があります。そのためには、所定外労働時間や休日出勤など、労働時間を適正に把握、管理したうえで、一人ひとりが時間を意識することにより、効果・効率的な働き方につなげていく必要があります。

メリハリある働き方とは

メリハリある働き方については、内閣府より、各個人の業務の進め方、時間の使い方にまで踏み込んだマネジメントを行い、業務の効率を向上させることによって「ライフ」のための時間を確保していくこととされています。



①労働時間に関する課題解決を通じた職場の体制づくり

効果・効率的な働き方を通じた
生産性向上への取り組み

- ・職場で取り組まれている効率化についての事例の把握
- ・組合員からの前向きな声の集約
(例)マニュアル作成による引き継ぎ業務の簡素化など

会社へ
提言

労働時間管理に関する課題の解決

- ・労働時間の実態やその管理状況についての把握、
また長時間労働やサービス残業、休日未取得などの
解決に向けての是正および管理の徹底

営業スタッフの時間算定導入

- ・時間算定導入に向けての取り組み

②「年間所定休日120日」に向けた休日増への取り組み

企業が永続的に発展していくためには、将来にわたって力を発揮してくれる人材の確保が必要です。しかし、今後は超少子高齢化や労働力人口の減少から非常に採用難となっていくことが想定され、厳しい採用競争に打ち勝ついかなければなりません。そのためにも、就職希望者が企業を選考する際の判断材料の一つである「年間所定休日」の増加に向けた取り組みが必要となります。

CNDは15秋の取り組みをキックオフの年と位置づけ、17秋の取り組みでは全加盟組合で休日増を要求するとしております。16秋の取り組みでは、休日増を要求できる組合は要求をおこない、それ以外の組合については、17秋の取り組みでの休日増要求に向け、労働条件の課題解決に取り組んでいきます。

Q & A

Q1 なぜ休日増へ取り組むの?



Q2 年間所定休日120日の取り組みとなっているけど、なぜ「120日」なの?

A 今後労働力人口の減少により人材が不足することが考えられます。今後会社が存続していくためには、これまで以上に魅力を高め、選ばれる会社にならなければなりません。優秀な人材の確保のため、若者の就職先選択の大きな要素の一つである休日日数については、早急に取り組む必要があります。

A 1988年に改正労働基準法が施行され、「週48時間制」から「週40時間制」へ変更になりました。この改正への対応として、上部団体をふくめてCNDでも取り組みを進め、年間総労働時間1900時間目標とし、その目標達成のため「年間所定休日120日」としました。過去から自動車総連以下、全体で目指すべき日数として「120日」があります。

できる「職場づくり」を目指して

CND
Action!

CND加盟組合では、10月末から12月上旬にかけて労働諸条件について労使で話し合いを行っています。

組合員が高いモチベーションを持ちながら、力を発揮できる「職場づくり」を進めていくため、組合員の声を聞きながら職場環境の向上を目指す「16秋の取り組み」について紹介します。



私たちを取りまく環境

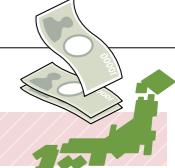
世界情勢



下振れリスクが上昇・ 6月には下方修正

- ・先進国の成長率低迷
- ・原油をはじめとした一次産品価格の低水準
- ・世界貿易の低迷

日本経済



緩やかな景気回復基調が 続く公算

- ・公共投資をはじめとする官公需の増加
- ・住宅投資の大幅な上振れ
- ・個人消費は回復の兆し
- ・住宅着工戸数の高水準での持続一方で
- ・海外景気の下振れによる日本景気の下押しリスク
- ・自動車や鉄鋼などの輸出減少 などもある

自動車市場



新車販売4年振りの 500万台割れも…

- ・消費増税延期による駆け込み需要増の消失
- ・2016年1-7月国内生産台数は530.1万台
前年同期比マイナス3.5%

経営



足元の収益は悪くない ものの、先行き不透明

- ・消費増税の延期やエコカー減税などの政策の動向
- ・超少子高齢化による労働力不足の深刻化
- ・法改正への対応



このような背景をふまえ、組合が取り組んでいくこと



私たちは、これまで「魅力ある販売業界づくり」を実現するために、「職場力」を高めてきました。今後も私たちが高いモチベーションを持ちながら、力を発揮できる「職場づくり」を進めていくことは、極めて重要です。

16秋の取り組みでは、企業の永続的な発展に向けて、「職場水準」を向上させることで優秀な人材の確保や定着を図っていく必要があると考えます。そのためにも、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて年間所定休日をはじめとした労働諸条件の改善を図り、「人に選ばれる企業」となっていくとともに、「年齢や性別に関わらず、すべての働く人がいきいきと活躍できる職場環境」の構築に向けて取り組んでいきます。

**家族手当****一定水準の支給が必要!**

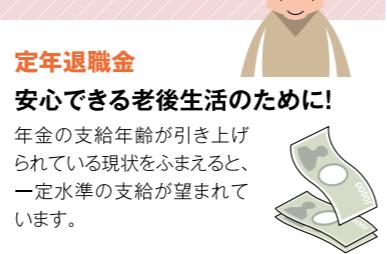
家族手当は家族を支える重要な生活給の一部になっています。

※基本給のなかに含まれている賃金制度になっている場合もあります。

生活関連**住宅手当****一定水準の支給が必要!**

生活補助という一面がある手当です。生活に必要な費用であることから、一定水準の支給が望まれています。

※基本給のなかに含まれている賃金制度になっている場合もあります。

**定年退職金****安心できる老後生活のために!**

年金の支給年齢が引き上げられている現状をふまると、一定水準の支給が望まれています。

不時の備え**労・通災付加補償*****もしものとき、残されたご家族の安心のために!**

万が一の労働災害の際、労災保険法による給付だけでは、補償が十分とはいません。制度がない組合は、まずは制度を確立することが必要です。

私傷病による休職期間と賃金保障**法定を超えた設定でES向上!**

ケガや病気などを理由に長期に休職せざるを得ない状態になった場合、安心して療養に専念するためにも、一定期間の身分保障と賃金の保障が望されます。

福利厚生・その他**育児・介護休業制度による両立支援****制度の充実で、有能な人材の流出防止に!**

少子高齢化に伴い、安心して育児・介護を行なながら働ける環境の整備が求められています。

通勤交通費***最低でも非課税限度額までの支給を!**

マイカー、公共交通機関のいずれを利用するにしても、通勤のために発生した費用については、実費支給が望ましいですが、少なくとも「所得税法上の非課税限度額までは支給する」ことが必要です。

健康診断(人間ドック)**定期的かつ無料で人間ドックの受診を!**

「人間ドック」は健康に対する気づきの機会にもつながります。定期的な「人間ドック」の受診が望されます。

車両購入補助**社員割引の制度確立でES向上!**

車両代だけでなく付属用品などについても、社員として優遇されることがES向上につながります。

②

すべての働く人が活躍し続けていくことができる職場環境としていくための労働条件の改善

●育児や介護に関わる両立支援制度について、法律を上回る制度内容となる到達基準以上を要求(申し入れ)する。(「CND You-Meプラン」)

●中高齢者の待遇については、役職に変更なく一定の年齢軸のみを理由とした待遇切り下げの制度を有している場合は、撤廃に向けて要求(申し入れ)する。

●「経費性保障」「資格取得時の経費」「資格手当」など、職種ごとに関係する労働条件の引き上げを要求(申し入れ)する。(「CND You-Meプラン」)

★3項目について、最低基準未達組合は必須で取り組みます。

取り組み内容
4**その他の取り組み**

安全で安心して働ける職場環境とするためにも、労使で安全衛生委員会を設置していく必要があります。また各種法改正への対応についても、今後の国会での審議状況や、コンプライアンスの観点をふまながら、確実に労使でその対応について確認していく必要があります。

- ①安全衛生委員会の設置および定期開催
- ②不適切な懲罰の撲滅
- ③年間カレンダーの策定
- ④正月三が日完全休業への取り組み

- ⑤各種法改正に向けて取り組み
 - ・女性活躍推進法
 - ・障がい者雇用促進法
 - ・労働安全衛生法の一部改正
 - ・労働基準法の一部改正(法案が成立した場合)



16秋の取り組み交渉中!

組合員がいきいきと活躍できる「職場づくり」を目指して

取り組み内容
2**すべての働く人がいきいきと活躍できる職場風土の醸成に向けて**

トヨタ系販売会社が成長し続けていくためには、ワーク・ライフ・バランスの実現を通じて、年齢や性別に関わらず、すべての働く人がいきいきと活躍できる職場環境を構築し、人材の定着を図っていく必要があります。そのため職場風土の醸成や職場環境の改善に向けて、労使で議論していく場の設置を要求します。

労使で議論していく項目

- ・両立支援の充実に向けた取り組み
- ・再雇用後もモチベーション高く働く職場風土の醸成に向けた取り組み
- ・サービスエンジニアなど、職種ごとの魅力向上に向けた取り組み など

取り組み内容
3**労働条件改善に関する取り組み**

①

CND You-Me プラン

下記16項目の労働条件について取りまとめた「CND You-Me プラン」のなかから、加盟組合が優先順位をつけながら、労働条件の改善に向けて取り組んでいきます。

労働時間**年間所定休日*****最低基準104日。目指すは120日!**

優秀な人材の確保や、ワーク・ライフ・バランスの観点からも、休日日数の増加を図っていくことが必要です。

時間外割増率**法定の時間外割増率を超える手当!**

職場環境を見直し、改善する機会として法定を超える割増率を設定することが望ましいです。

仕事関連**サービス従事者の手当****各種資格に対する手当の支給はモチベーションアップに!**

サービススタッフのさまざまな資格に対して、モチベーションやステータスの向上といった観点から、一定水準以上の手当が必要です。

借り上げ車両手当**車両の業務提供時間の割合をふまえた手当!**

多くのトヨタ販社では、過去より借り上げ車両制度を採用しています。社用車が用意されない代わりに適正な手当が支給されることが必要です。

営業職の各種資格手当**資格にふさわしい手当の支給によりモチベーションアップを!**

トヨタブランドにふさわしい営業力を示す資格に対して、職種間のバランスを考慮しつつ手当を支給することが望ましいです。

資格取得時の経費**資格の取得も業務の一環!**

会社からの業務命令による資格取得に関わる経費は、会社が負担することが必要です。

経費性保障**必要不可欠なものは支給で**

被服費や携帯電話の貸与などは業務上必要不可欠なものであり、それぞれの基準で支給する必要があります。



災害が起こる前に…身の周りの防災を見直そう!

家の中	安全の確保 物の備え(備蓄) 「携帯用」「非常時持ち出し用」「備蓄用」と3つの袋を用意しましょう!	◎家具・テレビ・冷蔵庫などの転倒防止 ◎食器棚・窓ガラスの飛散防止 ◎避難経路の確保 「携帯用」…いつも使うバッグに携行食(ガム・チョコなど)・マスク・ティッシュ・絆創膏・スマート充電器などを入れておきましょう。 「非常時持ち出し用」…懐中電灯・ラジオ・飲料水などを入れて玄関などに備えておきましょう。 「備蓄用」…非常食3日分・災害用トイレ・歯磨きセット・飲料水などを入れて押入れなどに保管しておきましょう。
家の外・周囲	家の外の備え	◎鉢植えや自転車、物干しなどは風で飛ばされないように固定しましょう。 ◎側溝や排水溝は日頃から掃除して水はけを良くしておきましょう。
家の周囲の備え		◎公園や学校などの避難先を確認し、河川や用水路の位置や、家のまわりの地形なども確認しておきましょう。 ◎地域の避難場所や避難経路を記したハザードマップもチェックしておきましょう。
その他	安否確認と情報収集 家族会議	◎NTTが提供する災害用伝言ダイヤル「171」で家族や知人との安否確認が行えます。 携帯電話版の災害用伝言板もあるので、利用方法なども確認しておきましょう。 ◎被害状況については、インターネット・テレビ・ラジオなどで正確な情報を把握することが必要です。 発災時の出火防止・出口確保など役割分担を決めておきます。外出時の安否確認方法や集合場所なども決めておくといいでしょう。また家族だけでなく、ご近所とのコミュニケーションや近所の高齢者・障がい者など要配慮者も知っておき、いざという時の支援も行いましょう。

さまざまな状況に応じた備えをしておこう!

災害はいつどこで起こるか分かりません。
寝ているとき・勤務中に被災したときは考えて今すぐ備えておきましょう。

枕元に置くもの
懐中電灯、スリッパ(運動靴)、ホイッスル、軍手、眼鏡、入れ歯など



会社に置いて置くもの(帰宅困難時に)
歩きやすい靴、地図、小銭(公用電話用)、雨具、タオル、常備薬、懐中電灯、携行食(飴、シリアルバー、チョコなど)、勤務先からの自宅までの地図など



実際に発生したら…シチュエーション別 行動ガイド

もし大地震が発生したときに、直後にどんな行動をとればいいのか。

パニックにならずに、まずは自分自身の命や家族の命を守ることが最優先されます。では、いる場所ごとに確認しましょう!

場所	直後の行動
自宅	①机の下など、すぐに物が落ちたり、倒れたりしない場所に避難する。 ②搖れが収まったら、スリッパなどを履き、火元の確認や出口の確保を行う。 ③一部屋などに閉じ込められたり、身動きできない場合は大きな音を出して屋内にいることを知らせる。(大声は体力を消耗するためNG) ④屋外に出たら、公園や学校など安全で広いスペースに避難する。
オフィス	物が落ちたり、倒れたり、移動してこない場所に身を隠し、搖れが収まったら階段を使って屋外に避難する。
町・繁華街	落下物から身を守りながら、公園など安全な場所に避難する。
学校	窓から離れて机の下に隠れ、搖れが収まったら先生の指示に従って行動する。
駅	落下物から身を守りながら、近くの柱に移動。混雑して身動きがとれない場合は身を低くして搖れが収まるのを待つ。 その後駅員の指示に従う。
車のなか	急ブレーキを踏むと追突の危険があるため、ハザードランプを点灯し、徐々に減速する。道路左側に止め、エンジンを切って搖れが収まるまで待機。避難する場合、キーはつけたままドアロックせずに連絡メモを残して車から離れる。
エレベーター	すべての階の行先ボタンを押して止まった階で下りる。閉じ込められた場合はインターホンで連絡する。
山間地	土砂崩れなどの危険性があるため、速やかに斜面や崖から離れる。

まとめ

いざ災害が発生したときには、備えを万全にし、多くの災害知識を持つことで、あわてることなく、落ち着いてより正確で迅速な判断や行動ができるようになります。また、そのことは自分や家族の命だけでなく、多くの人の助けけることにつながります。
各市区町村のホームページにも防災マニュアルなどが記載しております。そういうものを参考にしながら、災害に備えて日頃から準備しておきましょう!



※答えと解説は下に掲載していますので、答えあわせしてみましょう。

いかがでしたか、何問わかりましたか? 実際に災害が発生したときに、焦らず落ち着いて行動するために、どのような備えをし、どんなことを知っておくべきなのか、次のページで見ていきましょう!

答えと解説

- Q1 ○ (そばに避難できるスペースがある場合は別ですが、まずは落下物や倒壊物から身を守るために、搖れが収まるまではフトンの中に潜り込みましょう)
Q2 ○ (一般的に柱や壁に囲まれ強度が高いえ落し物や倒壊物の危険も少なく安全と言われています。閉じ込められるという意見はあるものの、まずは命を守ることが先決です)
Q3 ○ (ガラスの破片や瓦礫などから足を守るために靴は必要です。普段から緊急避難用の靴をそばに用意しておきたいでしょう)
Q4 × (全ての階を押し、最初に止まった階で下りましょう。その後はあわてずに倒壊の危険の少ない広いスペースへ移動しましょう)
Q5 ○ (ラジオ、テレビ、防災行政無線などから正しい情報を把握して、落ち着いて避難しましょう。携帯電話などは災害時にはつながりにくい場合があります)
Q6 × (まずは近くの学校や公園、空き地など広く安全な場所へ避難してください)
Q7 × (火事が起ったときは、まず大声で「火事だ」と叫び、周りの人々に知らせましょう。一人での消防活動は考えずに、みんなで協力することが大切です)
Q8 × (極端な集中豪雨になると、河川や用水路は水があふれ、激しい水の流れができることがあるので、絶対に近づかないようにしましょう)
Q9 × (雷は、木などの高いところや高く突き出たものに落ちやすいので、最低でも木から2m以上離れた方がいいでしょう)
Q10 × (正解は「171」。地震が起ると携帯電話はつながりにくくなります。そのときに固定電話や公衆電話から「災害用伝言ダイヤル」にかけると、家族の方にメッセージを残したり、聞いたりすることができます)

近年、日本では甚大な被害をもたらす災害が多く発生しています。台風、地震、土砂災害に、火山の噴火などもしくは、今大地震が起きたらそのときどうしますか? もしものとき、落ち着いた行動がとれるように今までの備えをやっておきましょう!

今すぐやろう!

防災の見直し

組合活動に必要な
知識習得のための活動

CND主催セミナー ユニオンカレッジ

組合役員は、組合活動をしていくうえで幅広い知識が求められます。CNDでは組合活動をしていくうえで必要な知識習得のため、ユニオンカレッジというセミナーを開催しています。日頃、組合役員がどんなことを学んでいるのか、その中身を紹介します。

健全で幅広い知識を得るために ユニオンカレッジで学ぶ4つのコース!

1 広報コース



組合活動を組合ニュースや機関誌で幅広く紹介するために、取材方法や紙面構成などを主に実習によって学びます。

活用シーン



春・秋の取り組みの内容展開や交渉状況 組合員へのお知らせなど

2 賃金コース



賃金の基礎知識を学びます。実習では、他社との比較や意見交換することで、自社の賃金課題やその改善策について理解を深めます。

活用シーン



春の取り組みの賃金検証時 会社との交渉時など

3 労働法コース



組合活動を行ううえで必要な、労働に関する法律の基礎知識を習得します。各加盟組合で起こりうる事例をもとに、法的な観点で押さえておくべきポイントを学びます。

活用シーン

秋の取り組み内容検討時
組合員からの労働相談や会社との協定締結時など

4 財務分析コース



組合執行部として会社との話し合いに必要な財務諸表の見方などを学びます。自社の財務体質の課題があるのかということを理解していきます。

活用シーン



春の取り組みの賃金検証時 会社との話し合い時など

参加者 Voice ~ユニオンカレッジに参加してみて~

◎広報コース参加

組合ニュースを作成するうえで、相手に対して見やすく、内容をよりわかりやすく伝えるために写真など活用し、状況を明確にしなければならない点が勉強になりました。今後は組合員に対し、執行部が行っている活動、会社との交渉の状況を全員に理解してもらえるように、工夫したニュース作成を心がけていきます!

鈴鹿トヨタ労働組合
書記長
大武 達紀さん

◎賃金コース参加

自社以外の賃金体系を知る機会はユニオンカレッジ以外ではほとんどなく、今回参加して春の取り組みでの、自組合の見直し課題を発見できるきっかけになりました。賃金を上げると、会社にとっては人件費が増え経費を圧迫することもあるものの、従業員の意欲につながるため、賃金を下げる企業業績の悪化につながる場合もあるという点を経営側と共有し、春の取り組みに役立てたいと思います。

長崎トヨペット労働組合
執行委員
木山 克浩さん

今スグ!簡単!
マスクこうぞう先生に聞く

ストレスと 上手に付き合う 生活術

ここらの傷を負ったときには、少し休むことによってさらに強いところを持つことができます。これを「ここらの超回復」と言います。

今、健康ブームにて筋力トレーニングを日常的におこなう人が増えています。しかし、そうした人の中には、人間の体の仕組みをよく知らずに筋力トレーニングをおこなっている人も目立ちます。

皆さん、毎日のように厳しい筋力トレーニングをすると、筋力アップには逆効果だということを知っていますか。筋力トレーニングを毎日続ければ、日をおいてトレーニングを続けるよりも筋力がアップするような気がしますが、これは間違い。筋力トレーニングによって筋肉を強くするには、トレーニングだけではなく休養についても考慮しなければなりません。筋力トレーニングと休養の関係を理解するうえで重要なことは、「超回復」という現象を知ることです。

「超回復」とは、筋力トレーニング後に24時間くらいの休養をとることによって起きる現象で、休養の間に筋肉の総量がトレーニング前よりも増加することをいいます。トレーニングをおこなうことによって筋肉は破

壊され、それから24～48時間かけて徐々に修復されます。トレーニング後には筋肉の総量はいつたん減少しますが、適切な休養を与えることで修復され「超回復」が起き、一度減少してしまったはずの筋肉がトレーニング前よりも大きな筋肉となるのです。より効率よい筋力トレーニングをおこなうためには、トレーニングの間に適切な休養を取ることが重要なのです。

あえてすべてを自分のせいに

第2回
「ここらの超回復」が
あなたを強くする

ここらに傷を負うと、回復するとき、さらに強くなることをご存知でしたか。今すぐでも始められるメンタルのトレーニング、「ここらの超回復」について紹介していきます。

さて、ここからが本題です。この「超回復」の話は筋力トレーニングだけの話ではありません。人のここらにも「超回復」は起ります。どういうことかと言うと、仕事でミスをして上司にしかられたり、お客様から注意を受けたりして落ち込んだときには、失いかけて自信やプライドを自分からすべて打ち崩すと、新しく強い自信やプライドが構築されるといふことです。

「あれは完全にあいつのミスだ。あれさえなければ…」といった責任転嫁の余地が残っていませんとしても、あえてすべてを自分のせいにしたりして落ち込んだときには、失いかけて自信やプライドを自分からすべて打ち崩すと、新しく強い自信やプライドが構築されるといふことです。

すぐに上に向こうとしない

このように、人間はここらに傷を負つても、その傷が回復するときに、ここらは前よりも少しがなります。人間は「ここらの超回復」によって、人の痛みもわかる強さと優しさを持つようになるのです。

「叱られたあとは…」
「自分のせいだと考え、自信やプライドをすべて打ち崩してみる」
「超回復」



Profile / 本名は鬼頭幸三、名古屋大学経済学部非常勤講師。日本メンタルヘルス協会公認心理カウンセラー。日本産業カウンセラーアソシエーション会員。株式会社アドバシティングリスクマネジメントのシニアコンサルタントとして、企業や労組を中心にストレスマネジメントやコミュニケーションの講演・研修をおこなうほか、労働組合の役員を10年以上務めた経験を活かし、社員のカウンセリングに関するなど「職場のメンタルケアコーチ」として活躍中!ストレスマネジメントやコミュニケーションに関する講演・研修は年間200件を超える。

こうとせず、少しそのままここらを休めることが、人間も生まれながらに、踏まれても立ち上がりうとする強い生命力を持っています。私たちも超回復を繰り返して、強いここらとやさしさを持った人間になりますよう。

「自分のせいだと考え、自信やプライドをすべて打ち崩してみる」
「超回復」

CND部会・連絡会特集!



部会長に
聞く!

共販部会長
橋 由輝さん
トヨタ部品愛知共販労働組合
委員長



Q1 共販部会が抱えている課題は何ですか?

共販店はお客さまとその先のお客さまをつなぐ仕事が中心ですので、アフターマーケットのニーズによってさまざまな影響が出るということがあります。それは働き方であったり運用、仕組みであったり共販店ごとに異なります。また、女性や高齢者の比率も高いので男性中心の考え方も変わっていく必要があると考えています。

Q2 解決に向け、どう取り組んでいますか?

部会のなかで課題を共有し、各組合の取り組みの情報交換を行うことで解決のヒントにしています。また、共販店の労使懇談会やTMCとの懇談会を通じて、課題や各労使の取り組みを共有し解決策を話し合っています。

共販店ってこんな職場

▲店頭スタッフ。部品受注業務の最前線! 翻訳業務のプロ集団

▲本部。会社の業務の中核を担っており、業務のエキスパート集団

▲物流部。部品出庫作業は正確と速さを追求されるプロ集団

当組合は、北東北3県に跨る広域共販店です。担当エリアも広く常日頃から交通安全を意識し活動しております。地域のお客さまとの絆を大切にし、日々提案活動を実施しています。

柴田 慶治さん
トヨタ部品東北共販労働組合

濱田 淑香さん
トヨタ部品大阪共販労働組合

▲しっかりヒアリングし、お客さまに最適なご提案

▲明るく楽しくモットーにチームワーク抜群の職場です!

▲最高の笑顔でお出迎え

メンバーより一言

本田 侑希さん
トヨタ部品三重共販労働組合執行委員

立壁 由美さん
トヨタ部品兵庫共販労働組合執行委員

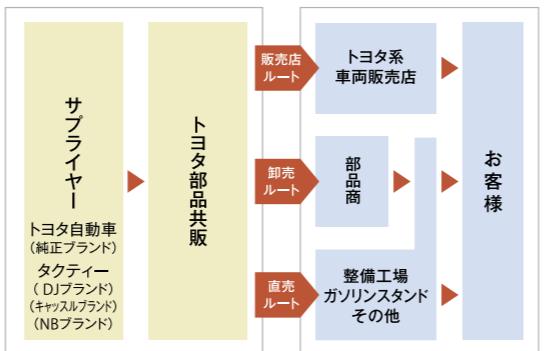
CND部会・連絡会 ~部会を立ち上げた思い~

CNDは結成とともに業種別部会として共販部会、フォークリフト部会(現エルアンドエフ)を、第4期前半期にはレンタリース連絡会(現レンタリース部会)、ホーム連絡会を立ち上げ、同業種で固有の課題や解決に向けて同じ目線で議論ができる体制を整え、それぞれの業種の状況をふまえながら自主性を持った活動を展開してきました。部会・連絡会では、活動方針となるべく多くの人に理解してもらうために執行委員長だけでなく、各組合から執行委員が自動的に参加し、活動をともに行っていくことをこだわりとしてすすめています。

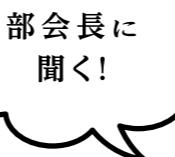
部会・連絡会の存在はCNDという組織のもともとの存在理由にもつながります。CNDが結成される前、販社労組は全トヨタ労連に加盟していましたが、販社労組の課題はとかく後回しにされがちで、これではいけないということで結成されたのがCNDでした。その時の問題意識があればこそ、CND結成時に部会を立ち上げました。こうした感性を忘れずに今後も取り組みをすすめています。



共販部会の業務の流れ



CNDには、自動車販社だけではなく、部品共販店、L&F販社、レンタリース店、ホーム店などの組合も加盟しております。CNDの方針や取り組みだけではカバーすることが難しい、各業種特有の課題解決に向け各部会・連絡会を開催し、積極的に議論をおこない、業種特有の取り組みを行っています。今回はそのなかの、共販部会・エルアンドエフ部会の2つの部会をご紹介します。



部会長に
聞く!

エルアンドエフ部会長
望月 亮さん
トヨタエルアンドエフ近畿労働組合
委員長



Q1 エルアンドエフ部会が抱えている課題は何ですか?

L&F販社でのメンテナンスは車両販社と違い、お客さまの会社へ出張します。作業環境はお客さまの現場によってさまざまですし、フォークリフトのメンテナンスは、車とは違い軽量化されない重量車ですので、一步間違うと大きな事故につながる事が想像できます。そういう観点からも安全が一番の課題となります。

Q2 解決に向け、どう取り組んでいますか?

加盟販社内での災害事例は不休災害も早急に展開し、類似災害の防止を行っています。今後は4Sの整理・整頓・清掃・清潔が、美化運動ではなく「安全のため」「仕事をしやすくするため」「異常がわかるため」である事を再認識し、災害のない明るい職場になるよう推進していきたいと考えます。

L&F販社ってこんな職場

▲不良箇所がないかしっかり確認

▼月次検査の最終確認。指差し確認実施中

私は、主にお客さまへ訪問し、ご依頼いただいた修理や故障を未然に防ぐための点検を行っています!

塚本 健司さん
トヨタエルアンドエフ群馬労働組合

▲大型車もあります

▲安全第一で作業

▲お客様先での作業

片山 貴博さん
岡山トヨペット労組 L&F岡山支部

メンバーより一言

組合は皆さんの味方です。お気づきの点がございましたら、気軽に声をかけてください。必ず皆さんの力になります!
部会メンバーは課題に対し、一丸となり改善に取り組んでいます。



西室 正義さん
KTグループ労働組合 L&F神奈川支部副委員長

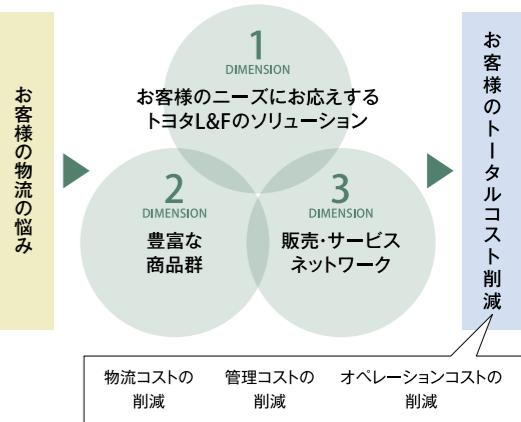
L&Fは労災件数が少なくありません。各L&F販社の組合員の皆さんのがやりハットなど、どんなに小さなことでも意見を出すことで、全国のL&F販社の労災を減らしていくことが出来ると思います。



村田 潤也さん
トヨタエルアンドエフ秋田労働組合委員長



L&F店ってこんなところ



組織内議員の活動紹介



衆議院議員
【ふるもと伸一郎】

政治が将来不安を解決する

先日、全ト未加盟のトヨタ系のある部品メーカーさんの20代の若手と話す機会がありました。

古本「若い人はどうして車(新車)を買わないの?」、若手「変化に勇気がいるんです」、古本「??」、若手「例えば200万円の車を買ってローンを組む変化です。食費や飲み代など今の暮らしが下がる不安です」と教えてくれました。でもお金があれば新車にも乗りたい、と言ってくれたのでホッとした。つまり、給料はそう簡単に上がりませんが、さまざまある社会コストを分かち合い、生きやすくはできるはず。

自身の彼もやがて結婚すれば飲み代が減る不安から、子育て費用や子育てに時間が取られる不安などが出てきます。ヴィッツクラスで自賠責と税金で年10万円、任意保険も団体割引がなければ年30万円。これでは車を持つことは若者の不安も倍増です。

私は23歳で新車を買いましたが貯金はなくローンでした。でも会社が低利で貸してくれたのと将来の不安はなかったかも…若者の将来不安を解決するのも、保有コストを下げるのも政治です。皆さまの応援が頼りです。



参議院議員 浜口誠



参議院議員 いそざき哲史

着ぼいす

毎回みなさんから
いただいた声を
紹介します!

HOLON

第15回定期大会開催報告

- ・組合が私たちのために何を思い行動してくれているのかわかつて良かった。(福島県)
- ・いきいきと働く職場環境のため、組合の活動はとても大切な機関だと感じております。(北海道)
- ・皆さんの活動状況を伺うことができて、自分も頑張るぞ~と思うこの頃。(千葉県)

CND中央執行委員長×事務局長特別対談

- ・自身も組合専門部員として活動しているのですが、今後の組合が目指すビジョンがよりはっきりとしたと思います。(愛知県)
- ・結成30周年に向けて、意気込みが伝わってきました。未来を見据えて、仕事をしていきます。(神奈川県)

キティこうぞう先生に聞く

- ・笑いが健康にいい話しがためになりました。(新潟県)
- ・笑顔で健康。嫌なことがあっても笑えば前向

きな考えが思いつく。笑うことで周りも重い空気から脱出。(大阪府)

・毎日毎日、寝ても疲れもストレスも解消しない。そんななかこの記事を読んで仕事でも家庭でも笑顔を心掛けたところ、心身ともに軽くなりました! 無理して笑うのではなく自然な笑顔ができるよう過ごしていきたいです。(福島県)

HOLONクイズ Vol.156

今号のHOLONはいかがでしたか?さて、下記のクイズに挑戦してみましょう。記事の中にヒントが隠されているかも…。



1 1988年に改正労働基準法が施行され、労働時間が「週48時間制」から「週〇〇時間制」に変更となりました。

2 災害時の物の備えとして「〇〇用」「非常時持ち出し用」「備蓄用」の3つの袋を用意しましょう!

3 効果的な筋力トレーニングをするためには、毎日厳しいトレーニングをするよりも、〇〇が必要です。

4 CNDでは業種特有の〇〇〇〇に向け、部会・連絡会を開催し、議論を行っています。

※解答される場合は①こたえ、②こたえ…と入力してください。

全国35,000店舗の大手外食店を中心に利用ができる全国共通お食事券ジェフグルメカード(2,000円分)を、正解者の中から抽選で20名に進呈!



ご家族との団らんや
職場の仲間との
コミュニケーション
にも!

HOLONクイズ Vol.155

答える

- ①30
③BTS

- ②労働力不足
④免疫力

おめでとうございます! ホロンクイズ当選者のみなさん

岩手P/種田理菜	KTグループ/和田麻奈美	大阪T/北林勝
宮城C/浅沼紀子	横浜P/碓井誠一	大阪T/辻野和則
福島T/矢吹高志	石川N/富澤英史	大阪P/高岡弓子
東埼玉N/内裕和	静岡T/曾根佳代	兵庫T/土田朋美
千葉T/久能あゆみ	愛知T/金沢里穂	兵庫K/今津郁美
東京T/千葉修	愛知N/長瀬善彦	大分P/梶原光代
東京R/鎌田将平	三重K/万代麻衣	

今回は総数110件の応募をいただきました。
たくさんのご応募ありがとうございました!

【応募方法】

記事の感想やご意見を添えてご応募ください。

労働組合結成の相談・情報のご提供は「ご意見・ご感想・ご質問」をクリック!

ホームページからご応募ください。 CND トヨタ 検索

- 1 http://www.cnd.or.jpにアクセス
- 2 トップページの「組合員専用ページ」をクリック!
- 3 パスワードを入力
パスワード holon156
- 4 入力フォームに必要事項を入力し送信

【必要事項】

- | | | |
|---------|-------|--------------------|
| ・クイズの答え | ・郵便番号 | ・拠点名 |
| ・氏名 | ・住所 | ・よかつた記事の
感想やご意見 |
| ・年齢 | ・電話番号 | ・CND HPの
月の閲覧回数 |
| ・性別 | ・組合名 | |
| ・職種 | ・会社名 | |



個人情報の
取り扱いについて

CNDでは加盟組合のみなさんの個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施し、ご提供いただいた個人情報は以下の目的で利用します。また、その取り扱いに関する契約を交わした業務委託先にその取り扱いを委託する場合があります。(詳細についてはCNDのホームページ〈http://www.cnd.or.jp〉のプライバシーポリシーをご確認ください)

1. 利用目的:HOLONへ読者の声として掲載・クイズ当選者への発送・お問合せ事項等に関するご連絡
2. 利用後の処分について:上記の利用目的に使用した後は速やかに適切な方法で処分します。

締切 2017年1月15日

発表 HOLON 157号